建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	2021年11月8日
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 京都市中京区寺町通御池上る 上本能寺前町488番地	氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 京都市長 門川 大作

-				
京都市地球温暖化対策条例 ② 第49条第1項 □第49条第3項 □第52条第1項				
□第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。				
工事	の種別	☑ 新築	□ 増築	
工事着工予定年月日		4	令和4年 6月 1日	
工事完了予定年月日			令和5年 9月 30日	
建築物の概要	名 称	京都市西京	区総合庁舎	
	所 在 地	京都市西京	区上桂森下町27番1	
	構 造	鉄骨造 一部木造	階 数 地上 5 階 地下 1 階	
	敷地面積	1354.20 平方メートル	高 さ 22.98メートル	
	建築面積	1055.03 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積) (平方メートル)	
		住宅	1737 1707	
	用途別の床面積	ホ テ ル 等		
		病院等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等	4033.65 平方メートル	
		学 校 等		
		飲食店等		
		集 会 所 等		
		工 場 等		
建築環境総合性能評価システムによる評 価の結果			A (BEE=1.6)	

設言	計者の住所及び氏名の公表について	☑ 公表可 □ 公表不可
	室効果ガスの排出の量の削減を図るた こ実施する措置	概 要
Ø	外壁,屋根又は床の断熱	外壁に現場発泡硬質ウレタンフォーム 厚 25(鉄骨造部)、硬質フェノールフォーム 2種 厚 40 (木造部)。 屋根に現場発泡硬質ウレタンフォーム 厚25 (鉄骨造部)、硬質フェノールフォーム 2種 厚 45x2 (木造部)。
\square	窓の断熱又は日射の遮蔽	窓にLow-eガラスを採用。
V	エネルギー消費効率の高い設備の 導入	LED照明の採用。
Ø	再生可能エネルギーの利用	屋上に太陽光パネルを設置。
Ŋ	環境への負荷が少ない材料の利用	ビニル床タイルおよびビニル床シート、床タイルにリ サイクル資材を使用
\square	地 域 産 木 材 の 利 用	北側の区民交流ロビーを木造とし、地域産木材を使用。 フローリングや木格子壁等内装に地域産木材を使用。
Ŋ	節 水 型 設 備 の 設 置	便所の自動水洗、節水型器具を採用。
	雨水,雑排水等の利用	
V	耐用年数が長い材料及び設備の利用	素材自体に防水性を有する押出成形セメント板 (ECP)を外装材に使用。
V	建築物の維持管理の容易性に対す る配慮	防汚性の高い内装材の使用 壁掛型の便器の採用
Ŋ	緑 化 の 実 施	敷地内およびテラスに緑化の実施
	電気自動車等の充電設備の設置	
	宅配ボックスの設置	
	代替フロン由来の温室効果ガス 排出削減	
	そ の 他	

- 注1 該当する□には、レ印を記入してください。
 - 2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。
 - 3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)